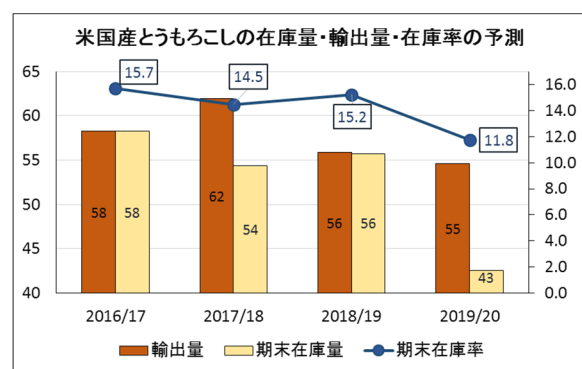
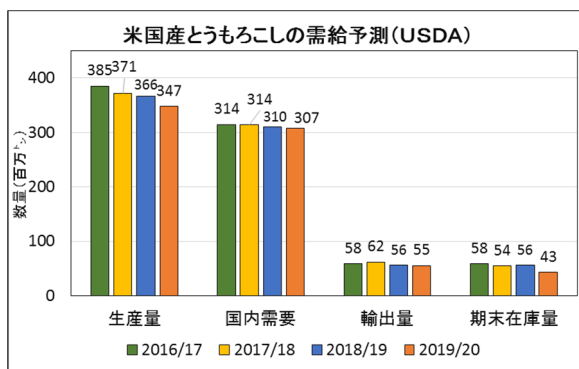


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和元年6月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2019/20（令和元年9月～2年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億4,749万ト	(前月予測比：▲3,429万ト)
【単収】	10.42 トン/ha	(前月予測比：▲0.63 トン/ha)
	(166.0 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億0,736万ト	(前月予測比：▲762万ト)
【輸出量】	5,461万ト	(前月予測比：▲318万ト)
【期末在庫】	4,255万ト	(前月予測比：▲2,058万ト)
【期末在庫率】	11.8 %	(前月予測比：▲5.2ポイント)
		(世界の期末在庫率 25.6%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

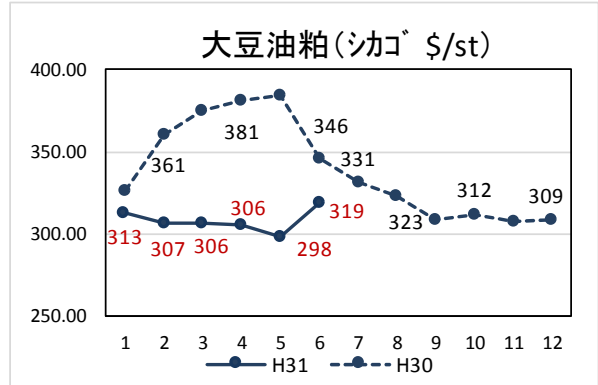
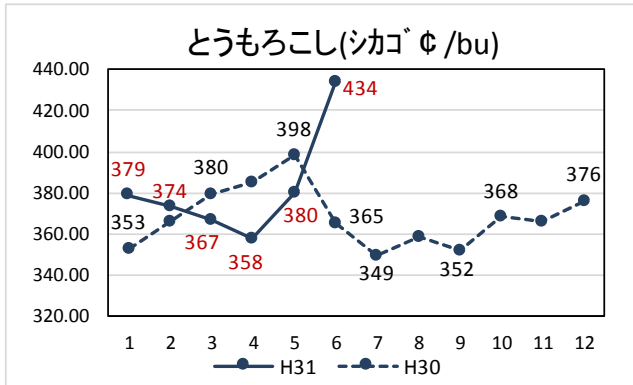
区分/月平均	2月	3月	4月	R1.5月	6月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	373.8	366.6	357.7	354.3	433.8	↑
大豆油粕 (ドル/ト)	306.7	306.3	305.8	289.4	318.8	↑
為替相場(円/ドル)	109.7	111.2	111.2	111.9	109.1	↓
フレート (ドル/ト)	39.0	43.7	46.5	47.3	45.3	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(6/21)までの平均値

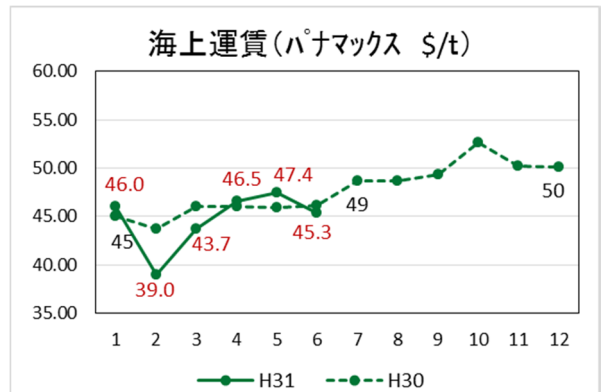
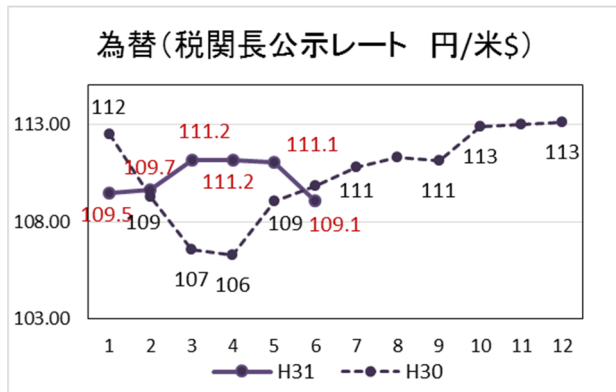
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/トッ)

